

広報専門委員会年度活動まとめと方針

広報専門委員会

委員長 高橋 正美

平成14年度 活動総括

項 目	内 容			
体 制	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長交替 ・現行企業委員交替 ・新規企業委員選任 	<p>三嶋 高橋(03-1-6 松下電器)</p> <p>5名</p> <p>5社 / 6名</p>		計18名
W G 活 動	<p>[DSRC普及推進WG]</p> <p>[ホームページWG]</p> <p>[シンポジウムAH]</p> <p>上記に加え、特別プロジェクトとして「英文パンフレット」作成</p>	<p>4自治体における地域ITSの紹介</p> <p>掲載内容の充実及び、更新頻度の向上</p> <p>総会時のシンポジウム計画と運営</p>		
委員会活動	<ul style="list-style-type: none"> ・第12回委員会 ・第13回委員会 ・第14回委員会 	<p>14-7-11(木)</p> <p>14-9-5 (木)</p> <p>14-11-8(金)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第15回委員会 ・第16回委員会 ・第17回委員会 	<p>15-1-16(木)</p> <p>15-2-25(火)</p> <p>15-3-18(火)</p>
				計 6回

WG名 / メンバー	具体的活動内容
<p data-bbox="241 555 654 603">DSRC普及推進WG</p> <p data-bbox="208 675 566 715">井上 英紀(松下電器)</p> <p data-bbox="208 738 555 778">鈴木 満(日本信号)</p> <p data-bbox="208 802 555 842">青井 伸(三菱電機)</p> <p data-bbox="208 866 685 906">広瀬 隆(ロゼレレクトロニクス)</p> <p data-bbox="208 930 600 970">三武美津枝(")</p>	<p data-bbox="712 339 1937 507">1. 4地域における「地域ITS情報通信モデルシステム調査開発計画」を各自治体にヒアリングの上整理し、報道機関に広報発表(2002. 4.17)及びHPへ掲載。</p> <p data-bbox="792 523 1659 563">その結果、4/18付日刊自動車新聞に掲載された。</p> <p data-bbox="819 603 1193 651">新潟県 - 実証実験</p> <ul data-bbox="804 675 1865 778" style="list-style-type: none"> ・02/11～12月DSRCを活用した情報提供等による、マルチモーダル連携型デマンドバスシステム <p data-bbox="819 826 949 874">豊田市</p> <ul data-bbox="804 898 1758 938" style="list-style-type: none"> ・DSRCを活用した駐車場管理及び情報提供システム <p data-bbox="819 986 949 1034">高知県</p> <ul data-bbox="804 1058 1794 1161" style="list-style-type: none"> ・DSRCを利用してバスの車内と車外をネットワーク化し、乗客に各種情報提供を行う。 <p data-bbox="819 1209 949 1257">福岡市</p> <ul data-bbox="804 1281 1852 1385" style="list-style-type: none"> ・DSRCを活用した、国際海上コンテナの陸上輸送における運行状況管理システム

WG名 / メンバー	具体的活動内容
<p>ホームページWG</p> <p>内田 齊 (アライドブレインズ) 太田 隆 (") 金子 哲也 (道路新産)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 記事掲載 <ul style="list-style-type: none"> ITS国際セミナー結果報告 ITSフォーラムシンポジウム結果報告 地域ITS取組み案 PR 地域ITS リアリティモデル説明会開催(大阪) 案内と結果報告 2. 「ITS豆知識」 - 毎回掲載内容変更 - <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 「ITS全体像」広報(委) ・第2回 「DCRC 入門」 路側(委) ・第3回 「車々間通信」 車々間(委) ・第4回 「カーナビ」 プラットフォーム(委) 3. 各専門委員会の活動実績及び計画をHPへ掲載 4. 会員専用ページの充実 5. 豊田会長ご挨拶文掲載 6. 組織図 名簿の更新 7. 英語ページ 内容のリニューアル・英文パンフレットの反映 8. HP 閲覧の為のPW共通化に関する課題整理

WG名 / メンバー	具体的活動内容
<p style="text-align: center;">シンポジウム Ad - Hoc</p> <p>井坂 孝之(NTTドコモ) 鈴木 隆一(京浜急行) 関戸 祐守(FM大阪) 山田 克彦(トヨタ)</p>	<p>1. ITS国際セミナー(02-3-28 開催)の結果まとめとHPへの記事掲載</p> <p>2. ITSフォーラム・シンポジウムの件</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #ffffcc; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">平成14年度開催実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 6/11 14:30～17:50 ・場 所 霞ヶ関プラザホール ・参加者 110社 226名(会員限定) ・テーマ 「ロボットとITS」(基調講演) 「テレマティクスの発展方向」(パネルディスカッション) ・費 用 約200万円 </div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #ffffcc; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">平成15年度開催検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 5/26(月) 14:00～17:30 ・場 所 全共連ビル(平河町2) ・参加者 目標人数 300人 一般の参加可能 ・テーマ 「DSRC 普及促進策」 ・展 示 商品及パネル展示実施 展示は今回初 ・予 算 300万円 </div>

平成15年度 活動方針

『2004年のITS世界会議をめざして、ITSおよび推進会議のPR活動に専念する！！』

1. シンポジウム、セミナーを活発に行う 人員不足は専門業者活用でカバー

- ・総会時のシンポジウムに加え、セミナーを2～3回/年実施する(例:名古屋・YRP)
- ・他の専門委員会主催のセミナーを支援する(特に、企画・調査専門委員会)
- ・広く参加者を求め、一般参加者の傍聴を可能とする。

2. ホームページ掲載の強化

- ・掲載スピードアップ及び更新頻度アップのための体制検討
- ・各専門委員会との連携強化(例:各委員会内に広報担当者を設置依頼)
- ・英文ホームページの充実。

3. メンバー強化 専門企業からの有力メンバー補充

- ・有力DSRC推進企業よりメンバー追加(NEC・デンソー・東芝・日立・沖)及び入替え
- ・主に、シンポジウム担当への補充と英語堪能者の獲得。

4. 推進会議紹介パンフレット新規作成 2004年対応

- ・パンフレット(10ページ程度・和英併記)